

## 式 辞

平成三十一年度が、今日から始まります。

二年生の皆さん、三年生の皆さん、それぞれが進級できたことをお祝いします。

進級おめでとう。

そして、一年生は改めて入学おめでとう。

三年生は、最上級生として本校の顔であり、学校をリードする学年です。そして、なんと言っても自分で考えて進路を選び、決めていく大切な年です。

二年生は、後輩ができます。部活動でも行事でも学校を支える学年であり、学校の核となる充実した年にしてください。

一年生は、早く学校生活に慣れ、新たな西中の力となれるよう頑張ってください。

期待しています。

さて、平成三十一年度の一学期の始業式に当たり、先生から一枚の「額」を紹介します。

先日は、菅官房長官から「令和」が紹介されました。

私からは、「YOU」です。読めますか。

一つ目のYは、「やさしく」です。

みなさんは、昨年一年間、あらゆる場面で、出来る限りの努力をして来ました。西中祭、部活動、毎日の授業で、クラスの仲間と絆を深めて来ました。そんな仲間と離れた新しい環境は、しばし、みなさんにとっては居心地が良くないかもしれません。でも、それが、みなさんの成長につながるのです。

「新しい環境」の中で、「やさしい」言葉が掛けられるひとりになってください。

二つ目の〇は、「おだやかに」です。

「笑顔がステキだね」．「あいさつが元気いいね」．「あなたがいると落ち着くよ」

本当は、人は、一人では生きていくことができないのです。

とげとげして、周りに壁を作るより、いつも、ニコニコして過ごしませんか。そんな一人になってみませんか。

この西中が「おだやかな」笑顔でいっぱいになったら、幸せだな。

3つ目のUは「受け止める」です。

でも、所詮、人は人、自分は自分です。人は、みんな違って、あなたは、私ではありません。そんな「あなた」を受け止めてみませんか。

「私だけ」の固まりではなく、「私とあなた」の自分ファーストではなく、「あなたと私」の「大きな栗の木の下」で、仲良く遊びましょ。

校長先生は皆さん一人ひとりが、この平成三十一年度の西中の歴史を創っていく人だと思っています。

皆が「やさしく」、「おだやかに」、「受け止める」の気持ちで生活できたら、こんな素敵なことはありません。

「YOU」は、そんな「あなた」に似合っていますよ。

いよいよ、新しい「令和」の時代がやってきます。

この一学期、心をつにして、すばらしい時代のスタートが切れることを期待して、一学期の始業式の式辞とします。

平成三十一年四月四日

日進西中学校長 平山 雅之